

“Traditional Latvian Bean Soup” Soak in cold water approx 400 g beans 1 day ahead. Next day - in big pot pour cold water, put inside dried pork ribs - 3 pieces, soaked beans, 1 peeled carrot, 1 whole onion, pepper, bay leaves and boil until beans are almost soft, approx 1 hour. Then take out carrot, onion, bay leaves. Take out neat and clean meat off the bones and return into pot. Add some cut carrots, boil 20 min, then add cut potatos, boil 20 more min. Can add come more pepper, salt if needed, dill, parsley etc. When everythina is soft. soup is ready.

Opening Event
1/23 [sat]

ラトビアのレシピをもとに作る冬の豆のスープとパンで軽食をお召し上がりいただけます。(食数限定 / 予約不要)

スープ 広沢京子
パン IMUSTAN

リトアニアとラトビア
長く使い続けていく
心地よい道具たち

Kameli apartment Exhibition

2021.1.23 sat - 31 sun

11:00 - 17:00

[土日 10:00 - | 会期中 26 火休み]

Kameli apartment 安倍さん初日在廊

〒759-4103
山口県長門市深川湯本1325-1
だいご長屋2F
tel: 080-3221-6012
mail: tre1117caffeshop@gmail.com

駐車場につきまして
建物には専用駐車場はございません。
湯本温泉の総合駐車場をご利用ください。

感染症対策のため
マスク着用 手指消毒
入り口にて検温と記帳をお願い致します。

cafe
and
Shop
Tre

Kameli apartment Exhibition

Handicrafts from
Lithuania and Latvia



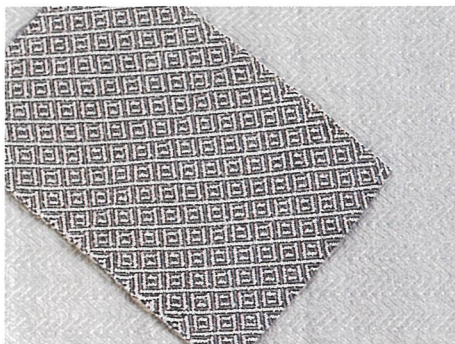
陶磁器 LAIMA CERAMICS

ラトビアの首都リガから車で約2時間、広大な敷地の一角に彼女の工房があります。開放的な工房の窓から見える景色はとて美しく、窓には木々の影が揺れています。彼女の作品のバリエーションは様々で、ある作品は限りない宇宙の色のようだったり、またある作品はまるで古代から存在する器のようだったり。研究熱心な彼女はいつも何か新しい試みに挑戦しています。ひとつひとつつくりで製作した作品は、ラトビアの伝統的な薪釜を使い焼成します。昔ながらの製法と現代的なデザインの融合により完成される作品をぜひお手にとってご覧ください。



手織りのテーブルリネン・ベッドリネン
Hand-Woven Table Linen and Bed Linen

ヨーロッパのリネンはその繊維の成分により汚れが落ちやすいという性質があります。そのため、カビや匂いにつきにくいので寿命も長く、良い素材から作られた製品は何十年と使えたと聞きます。また水で洗うことで糸の強度が増し、時間が経てばさらにしなやかな肌触りを感じることができます。アンティークショップや海外の蚤の市などで売られている古いリネンをご覧になられたことはあるでしょうか？使い込まれた布の風合いは美しく、古びるところかむしろ吸水性の高い現役の生活道具として使うことができるのには驚きます。ベッドリネンなら冬は温かく夏はさらりとした心地よさ。テーブルリネンなら汚れたらさっと洗って清潔、洗濯後の乾きも早く、洗うたびにパリッと気持ち良くお使いいただけます。ベッドやテーブルなどインテリアの広い面にお使いになると お部屋の印象がグッと変わります。日々の光に立体的に浮き上がる繊細な織地にしばしば目を奪われることでしょう。手織りのリネン製品は、まさに用の美という言葉を実感させられる生活道具です。



手織りのラグ Hand-Woven Rug

キッチン、エントランス、廊下、バスルーム、トイレ、洗面台下、そしてヨガマットにも。日常に触れたり行き交う場所にこそ、汚れるのを待って捨てる「使い捨て」のものよりも、美しく経年変化を愉しめるものを使いたい。リネンのラグはお家で丸洗いができるので特に汚れる場所でも気にせずに、一年中気持ち良くお使いいただけるのが特長です。足で触れる時の感覚、それは幸せを感じる瞬間です。またキャビネットやサイドボードの下、リビングやダイニング、ベッドサイド、鏡の前に広げたり、タペストリーとして壁に飾るなど空間を引き立てるものとして、生活道具でありながら美術品としてもその美しさをお楽しみいただけるひとしなです。職人さんの手により織られるラグはすべてが世界に一枚だけのもの。たとえ同じ色目であっても、全く同じ織りはありません。



手編みのニットコート
Hand-Knitted Coat and Gown

ヨーロッパの上質な糸を使い、ラトビアの編み職人 マリッタさんが手編み機で一点一点編み上げるニットコートです。肩や両脇、袖口などの縫製はすべて手作業で行い、袖を通したときにきもちよく、美しいラインが保たれるよう丁寧に作られています。着てみるとふわっと軽く、真冬に日向ぼっこをしているかのようなやわらかな暖かさに包まれる、世界に一つだけのニットコートです。



手織り生地のバッグ Hand-Woven Bag



柳のバスケット Basket made of Willow

しっかりと編まれたバスケット本体に、表皮がついたままの枝を使った持ち手。まるで、ラトビアの森の色がそのまま映し出されたかのような、緑とも、茶色ともつかない美しい自然の色合いが魅力です。重たいものを入れても安定した持ち心地となるよう 持ち手の内側にはうすく削りが入っています。また、編み終わりの枝の切り口がバスケット底面・外側で終わらせることにより中に入れたモノへの傷、引っかかりを軽減。使い手への配慮が随所に感じられる構造です。



手織りのショール Linen and Wool Shawl

バルティックリネンと、アルパカ、メリノ、カシミアなどの高品質な素材を織り込んだ、一度巻いたら手放したくなくなる手織りのショールです。首もとにくるぐる巻くと、空気の層ができるからでしょうか、本当に暖かい。羽織るとストンと体にフィットしてずれ落ちにくい。巻いている時にはボタンとならないのに 持ち運ぶ時に畳むと小さくならず、使ってみるとその機能性にも驚かされます。暖房のきいた屋内と寒空の下を交互に出入りする機会が多い都会の冬は、薄手のアウターに手織りのショールの組み合わせが過ごしやすいように感じます。お家での手洗いもできますので小さなお子様のいるご家庭でもぜひ。どうぞこの機会に実際に巻いて、羽織って、ひとつひとつをゆっくりとお試下さいませ。手織りのショールは性質上 甘めに織られたものが多くあります。引っ掛けなどで糸が飛び出てしまった場合は指や針などを使って糸をたどって馴染ませるか、その周囲の糸を何度か伸ばしてみることで簡単に戻りますので試してみてください。さらにお洗濯をする事によっても徐々に戻っていきます。

Kameli apartment 安倍 麻樹



ラトビア、リトアニア、フィンランドなどの北ヨーロッパ諸国の伝統技術を継承した生産者とのものづくりを通して、美しく機能的で日本の気候でも使い心地のいい生活道具の企画とセレクトを行っています。